

(様式4)

多様な活動の森における国民参加の森林づくり
(協定の更新)

利根沼田森林管理署は下記のとおり多様な活動の森における森林づくり活動の協定を締結したので公表します。

記

1 協定の相手方の名称

団体名：多様な活動の森（森の博物館 玉原）運営協議会

2 「遊々の森」の概要

(1) 位置：群馬県沼田市上発知町13い1林小班外

(2) 面積：128.00ha

(3) 主な活動内容：環境教育活動、環境保全活動、森林の保全及び復元活動

3 協定した項目：別紙「協定書」(写)のとおり

4 更新した理由

令和7年6月30日 多様な活動の森における自主的な森林づくり活動の協定を当署と結び環境保全活動、森林の保全及び復元活動等を実施してきました。多様な活動の森における環境教育活動や後継者の育成、ならびに森林の調査研究活動の重要性は依然として高く、実施主体である「多様な活動の森（森の博物館 玉原）運営協議会」からも、引き続き活動を継続したい旨の意思表示がありました。

当該実施主体のこれまでの活動実績を評価したところ、森林・環境保全に対する高い意識に加え、環境教育活動への積極的な意欲が認められます。また、活動実施に際しての安全確保体制や技術力、組織運営も確実であるため、適当と認め、協定を更新しました。

令和8年4月1日
利根沼田森林管理署長
担当：業務Gふれあい
電話：0278-24-5355

多様な活動の森（森の博物館 玉原）における活動に関する協定書

利根沼田森林管理署長（以下「甲」という。）と多様な活動の森（森の博物館 玉原）運営協議会長（以下「乙」という。）は、多様な活動の森における「多様な活動の森（森の博物館 玉原）」において自然と触れ合うことによる環境教育活動、環境保全活動を担っていく後継者の育成活動、森林の保全及び復元のための活動、調査研究活動等に関し、次のとおり協定を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

（協定の目的）

第1条 この協定は、協定締結者の役割を明らかにするとともに、協定締結者の連携及び協力により、本協定に基づく多様な活動の森における活動が円滑に実施されることを目的とする。

（多様な活動の森の名称、位置及び面積）

第2条 甲は、利根沼田森林管理署 沼田市上発知町迦葉山丙350ノ1国有林13い1林小班外の128.00haを多様な活動の森として乙に活動させるものとする。

なお、多様な活動の森の名称は、「多様な活動の森（森の博物館 玉原）」とする。

（全体活動計画書の提出）

第3条 乙は、活動の実施に当たって、別紙様式1により全体活動計画を作成し、甲と調整した上で、協定締結のあった日から14日以内に甲に提出するものとする。

（年間活動計画書の提出）

第4条 乙は、毎年度の活動の実施に当たって、別紙様式2により年間活動計画を作成し、甲と調整の上、前年度末までに甲に提出するものとする。なお、初年度にあつては活動を実施する前までに甲に提出するものとする。また、年度途中で活動内容を著しく変更しようとする場合は、あらかじめ甲と連絡及び調整を行うものとする。

（活動実績の報告）

第5条 乙は、毎年度の活動実績について、別紙様式3により年度末までに甲に報告するものとする。

（活動の実施）

第6条 乙は、別紙様式1及び様式2の計画に沿って活動を実施するものとする。

2 甲、乙及び活動実施者は、適切な連絡調整を図りながら、活動の円滑な実施に努めるものとする。

3 乙は、活動実施者に対し、活動を行う森林が各般の法令等の制限を課せられている場合にあつては、その法令等による規定を遵守させ活動を実施するものとする。

（入林の際の連絡・調整）

第7条 乙は、入林する場合にあつては、その都度、事前に当日の責任者名、入林者数、活動内容、入林期間等を甲に書面（電子ファイルのメールによる送信を含む。）等により連絡し、必要な調整を行うものとする。また、乙は、責任者に活動参加者名簿を携行させるものとする。

（安全確保等の措置）

第8条 乙は、活動実施の都度、実施場所ごとに責任者を配置するとともに、事故の未

然防止に必要な措置、事故発生時等の連絡等の緊急体制の確保及び事後措置等について万全を期すること。

2 乙は、本協定に基づく活動参加者の安全を責任をもって確保するものとする。万一、活動に伴い事故等が発生し、活動参加者が負傷等した場合の補償等の責任の所在について、あらかじめ明確にしておくこととする。

(経費の負担)

第9条 活動の実施に要する経費は、乙が負担するものとする。

(立木竹等の所有権等の権利)

第10条 乙は、協定締結期間中及び協定締結終了後のいずれにおいても、実施箇所の土地、立木等についての所有権及び、活動により生ずる全ての権利を有しないものとする。

(施設の設置等)

第11条 乙は、活動に必要な施設を設置する場合は、仮設工作物等簡易なものであって、土地の形質変更が軽微なものに限るものとし、施設の設置計画等についてあらかじめ甲に連絡し、調整を行うものとする。

2 乙は、活動が終了した場合には、設置した施設を収去するものとする。ただし、甲がその必要がないと認めたときはこの限りではない。

(法令等の遵守)

第12条 乙は、活動の対象となる国有林野に係る法令等による規定を遵守するものとする。

(山火事防止等の措置)

第13条 乙は、当該実施箇所及びその周辺において、土砂の崩壊若しくは流出、火災等の災害又はその他の被害が発生し、又は発生のおそれがある場合には、遅滞なく甲に届け出るものとする。

2 乙は、活動参加者に対して、当該箇所及びその周辺における火災防止に十分留意し、山火事防止に万全を期すとともに、万一、山火事が発生した場合には、直ちに甲及び消防関係機関等に連絡するものとする。

3 乙は、活動参加者に対して、活動に伴うゴミの始末等の注意を呼び掛け、当該実施箇所及びその周辺における環境美化に努めるものとする。

(損害賠償)

第14条 乙及び活動実施者は、その責に帰すべき事由により、立木竹、その他の国有財産に損害を与えた場合には、これに相当する金額を補償するものとする。

(活動の円滑な実施への協力)

第15条 甲は、活動が円滑に実施されるよう、活動の開始に当たっての現地案内及び説明並びに活動計画の策定に当たっての助言等の協力を行うものとする。

(多様な活動の森の適切な管理)

第16条 甲は、多様な活動の森が国民により自主的に整備等されるものであることを踏まえ、適切な管理を行うものとする。

(協定の破棄等)

第17条 甲又は乙は、次の場合、協定を変更又は破棄することができるものとする。この場合、甲又は乙は事前に連絡調整するものとする。

(1) 活動の対象となる国有林野に係る法令等に違反する行為があった場合

- (2) 協定に基づいた森林づくり活動の実施の見込みがなく、又は活動の円滑な実施に著しい支障が生じたものと認められる場合であって、乙から甲に対し別紙様式4による協定解消に係る申請がない場合又は申請内容が妥当と認められない場合
- (3) 多様な活動の森の全部又は一部を、国又は地方公共団体において公用、公共用又は国の公益的事業の用に供する必要が生じた場合
- (4) 国有林野事業の管理経営に支障を及ぼし、又は支障を及ぼすものと認められる場合
- (5) 協定締結による国民参加の森林づくり実施要領第5の2の団体の条件の全部又は一部を満たさないことが明らかになった場合
- (6) 協定締結者としてふさわしくない行為をしたことなどにより、協定締結者として不適当であると認められる場合

2 乙は、やむを得ない事情により協定に基づいた森林づくり活動の実施が困難となった場合又は活動の円滑な実施に著しい支障が生じた場合で、今後の活動実施の見込みがない場合、別紙様式4により協定解消の申請書を甲に提出するものとする。甲は乙からの申請内容が妥当と認められる場合、当該協定を解消するものとする。
(協定の有効期間)

第18条 この協定は、令和8年4月1日から令和13年3月31日まで効力を有するものとする。

2 この協定は、乙から活動の申し出があり、甲がこれを認める場合は更新できるものとする。

(その他必要と認められる事項)

第19条 この協定の実施につき疑義が生じた事項又はこの協定に定めのない事項については、その都度協議して定めるものとする。

本協定の締結を証するため、本書2通を作成し、各自1通を保有する。

令和8年4月1日

甲 群馬県沼田市鍛冶町3923番地1

利根沼田森林管理署長 田中直哉

乙 群馬県沼田市下之町888番地

多様な活動の森（森の博物館 玉原）運営協議会長
沼田市

沼田市長 星野稔

多様な活動の森 位置図

名称：多様な活動の森（森の博物館 玉原）

場所：群馬県沼田市上発知町字迦葉山丙350ノ1国有林13林班い1小班外 128.00ha

